

## 1662 年日向灘地震の断層モデル構築と津波浸水範囲の考察

伊尾木 圭衣（産業技術総合研究所）

### ポイント

- 歴史記録上、日向灘で発生した最大の地震とされる 1662 年日向灘地震について、断層モデルを構築
- 宮崎県沿岸にて津波の痕跡調査を行い、日南市小目井でイベント砂層を確認
- 歴史記録による津波の高さと、地質調査による津波堆積物の分布範囲を拘束条件として、1662 年日向灘地震の断層モデルを構築し、この地震が M8 クラスの巨大地震の可能性を示唆

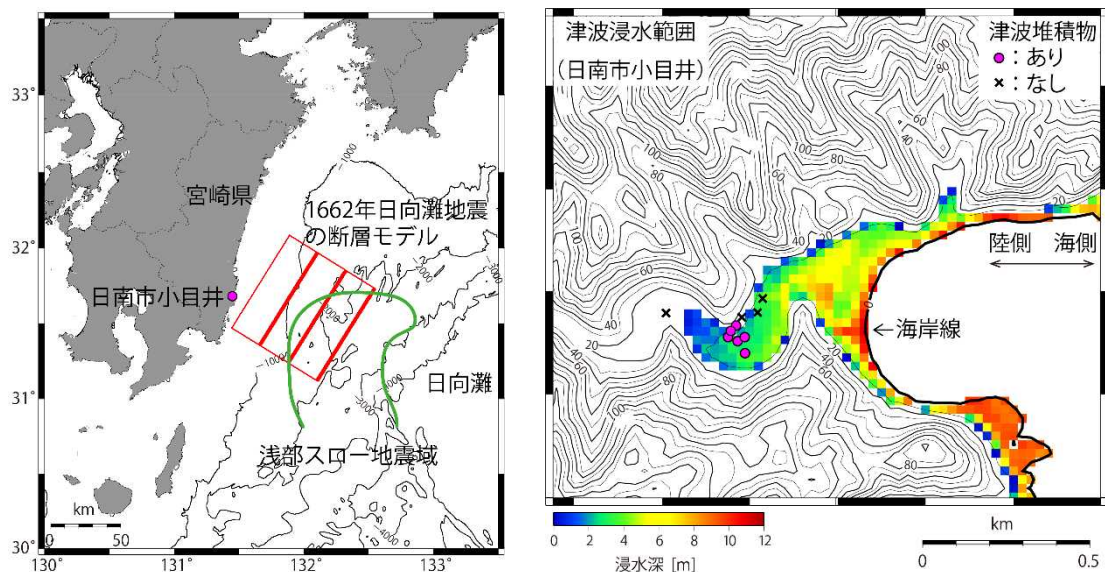


図 1(左) 構築した 1662 年日向灘地震の断層モデル(赤四角) (Ioki et al., 2023). 浅部スロー地震域(緑線) (Yamashita et al, 2015;2021).

図 2(右) 日南市小目井における 1662 年日向灘地震による津波の計算浸水範囲と津波堆積物の分布範囲の比較.

産業技術総合研究所 伊尾木圭衣 資料